

第9回 調布市総合計画策定産学官連携会議 議事要旨

1 日 時：令和4年10月4日（火）14:30～15:30

2 場 所：オンライン（Zoom）開催

3 出席者：

【委員】

小柳会長（調布市 行政経営部）

佐藤副会長（アフラック生命保険株式会社）

川上委員（東日本電信電話株式会社）

大前委員（特定非営利活動法人調布市地域情報化コンソーシアム）

二羽委員（京王電鉄株式会社）

（順不同）

森倉委員（国立大学法人電気通信大学）

【事務局】

行政経営部企画経営課）永井次長兼企画経営課長，伊藤計画調整担当課長，長井主幹，
村岡課長補佐，栗野係長，森係長，本間行政実務研修員

4 議 題：

- (1) 開会
- (2) 産学官連携会議提案書(活動報告含む)の内容確認
- (3) 産学官連携会議提案書提出
- (4) 今後の基本計画策定のスケジュールについて
- (5) その他
- (6) 閉会

5 資 料：

【資料1】調布市総合計画策定産学官連携会議提案書（案）

【資料2】基本計画策定スケジュール

議 事：

1 開会	
(事 務 局)	今回はオンライン開催とする。 会議の内容について、後日議事要旨を公開する。
2 産学官連携会議提案書(活動報告含む)の内容確認	
3 産学官連携会議提案書提出	
(事 務 局)	・各委員から頂いた55件の提案について概要を説明。
(委 員)	説明を踏まえた質疑 ①今後基本計画を策定する過程で、提案された55件について優先順位付けを行うのか。 ②P14の「都市OSの構築」について、「目指す方向性」欄には「行政のデジタル化」のほかに「スマートシティ」に関連する記載を追記していただきたい。 ③P7の「スポーツの市民参加機会の提供」「市内施設で開催されるスポーツ大会を通じた地域活性化」について、「プロスポーツチーム」との記載があるが、実業団等との連携も視野に、プロスポーツに限定するものではないので、記載を変更してほしい。 ④P5「AI手話通訳機の導入」について、提案内容は「手話翻訳機」に、事業内容は「手話と言語を翻訳する」は「手話言語を翻訳する」に変更いただきたい。 ⑤P11「移動型円筒形太陽光発電設備の実証」について、通常「都市型円筒形太陽光発電設備」という名称を使用しているので変更してほしい。
(事 務 局)	①頂いた提案については、優先順位付けは行わずに全件同列で検討していきたい。 ②「産学官連携」の枠組みとして記載したい。計画策定の段階で、産学官連携の枠組みの中でスマートシティという文言の取り扱いを検討していきたい。 ③プロに限定しない記載に変更する。 ④両意見のように変更する。 ⑤「都市型」に変更する。 上記以外に修正点等あれば、翌10月5日(水)までに事務局まで連絡いただきたい。修正等を反映し、10月5日付で提案書として受領する。
4 今後の基本計画策定のスケジュール	
(事 務 局)	事務局より資料をもとに説明
(委 員)	①基本計画素案の庁内調整(行政経営部と所管部との議論)が行われるのはいつ頃か。 ②具体的事業についての打合せには、委員が参加することはできるのか。
(事 務 局)	①10月から予算編成も始まるので、10月・11月にかけて調整していく。

	②議論は則として庁内で進めていく。必要に応じて委員から意見を伺うこともある。
5 その他	
(事務局)	<ul style="list-style-type: none"> ・次回(第10回)は10月末頃の開催を予定している。詳細は改めて連絡する。 ・本日の議論については議事要旨を公開する予定。
6 閉会	